

(様式 1-3)

南三陸町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成27年 6月時点

NO.	103	事業名	漁業集落防災機能強化事業 (港地区)		事業番号	C-5-1
交付団体	南三陸町		事業実施主体 (直接/間接)		南三陸町 (直接)	
総交付対象事業費	60,589 千円		全体事業費		74,708 千円	
事業概要						
【対象地区】 港地区						
港地区は宮城県南三陸町にある第1種港漁港の背後集落であり、ワカメなどの海面養殖や刺網などの漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備 1号集落道 (改良): 既存W=4.0m、H=1.0m L= 120 m						
(2) 防災安全施設整備 1号避難路 (改良): 既存W=1.0m→W=2.0m 階段 L= 40 m						
非常用照明灯 3 基						
避難標識 2 基						
(3) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 A= 1,350 m ²						
【第8回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援				1 式	9,509 千円
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)				1 式	9,535 千円
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援				1 式	41,545 千円
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		全体事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		40,789千円	21,745千円			
労務費の価格変動による比較増減		12,163千円	12,163千円			
資材費の比較増減による比較増減		6,069千円	6,069千円			
設計積算の精査による比較増減		1,568千円	1,568千円			
新規工種等による比較増減		14,119千円		水産関係用地		
比較増減 計		33,919千円	19,800千円			
見直し後全体事業費		74,708千円	41,545千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援				1 式	14,119 千円
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合 計
交付対象事業費				41,545		41,545
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度 用地補償等 1,630m ² 、本工事 1 式、工事発注支援						
東日本大震災の被害の関係						
港地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業 (防波堤、物揚場、船揚場等)						
・ 海岸保全施設災害復旧事業 (海岸防潮堤の整備)						
・ 河川保全施設災害復旧事業 (河川堤防の整備)						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

NO.	104	事業名	漁業集落防災機能強化事業（田の浦地区）		事業番号	C-5-2
交付団体	南三陸町		事業実施主体（直接/間接）		南三陸町（直接）	
総交付対象事業費	138,328千円		全体事業費		185,489千円	
事業概要						
【対象地区】 田の浦地区						
田の浦地区は宮城県南三陸町にある第1種田浦漁港の背後集落であり、ワカメなどの海面養殖や刺網などの漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備	1号集落道	(改良)	既存W=3.0m→W=4.0m、H=1.0m	L=	140	m
(2) 防災安全施設整備	1号避難路	(改良)	既存W=1.5m→W=2.0m	L=	150	m
	2号避難路	(改良)	既存W=1.5m→W=2.0m	L=	300	m
			非常用照明灯		2	基
			避難標識		2	基
(3) 土地利用高度化再編整備	水産関係用地	H=1.0m		A=	5,850	m ²
(4) 用地整備	集会所用地			A=	440	m ²
【第8回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援		1式	27,752千円		
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)		1式	15,304千円		
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援		1式	95,272千円		
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		116,359千円	48,367千円			
労務費の価格変動による比較増減		34,919千円	23,907千円			
資材費の比較増減による比較増減		29,312千円	22,170千円			
設計積算の精査による比較増減		4,668千円	2,940千円			
新規工種等による比較増減		231千円	-2,112千円	道路標識2,343、集会所-2,112		
比較増減 計		69,130千円	46,905千円			
見直し後全体事業費		185,489千円	95,272千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援		1式	47,161千円		
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計
交付対象事業費				95,272		95,272
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 2,555m ² 、本工事 1式、工事発注支援					
平成28年度	本工事 1式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
田の浦地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業（防波堤、物揚場、船揚場等）						
・ 海岸保全施設災害復旧事業（海岸防潮堤の整備）						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

(様式 1-3)

南三陸町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成27年 6月時点

NO.	105	事業名	漁業集落防災機能強化事業 (石浜地区)		事業番号	C-5-3																																
交付団体	南三陸町		事業実施主体 (直接/間接)		南三陸町 (直接)																																	
総交付対象事業費	77,384 千円		全体事業費		117,825 千円																																	
事業概要																																						
【対象地区】 石浜地区																																						
石浜地区は宮城県南三陸町にある第1種石浜漁港の背後集落であり、ワカメなどの海面養殖や刺網などの漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。																																						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。																																						
【整備内容】																																						
(1) 防災安全施設整備																																						
1号排水路 (改良): W=2.0m, D=1.0m (沈下分) 開渠 L= 110 m																																						
1号避難路 (新設): W=2.0m 階段 L= 60 m																																						
2号避難路 (新設): W=2.0m L= 190 m																																						
非常用照明灯 4 基																																						
避難標識 4 基																																						
(2) 土地利用高度化再編整備																																						
水産関係用地 H=1.0 A= 1,690 m ²																																						
【第8回申請】																																						
平成26年度 用地測量、測量設計、工事発注支援 1式 16,611 千円																																						
【第11回申請】																																						
平成27年度 用地補償費等、工事発注支援(用地交渉) 1式 2,817 千円																																						
【今回申請】																																						
平成27年度 本工事、工事発注支援 1式 57,956 千円																																						
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> <th>今回申請分</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次申請(当初事業費)</td> <td>61,182千円</td> <td>23,856千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>労務費の価格変動による比較増減</td> <td>22,152千円</td> <td>7,762千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資材費の比較増減による比較増減</td> <td>12,327千円</td> <td>5,070千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計積算の精査による比較増減</td> <td>1,572千円</td> <td>676千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規工種等による比較増減</td> <td>20,592千円</td> <td>20,592千円</td> <td>排水路の構造変更に伴う増加</td> </tr> <tr> <td>比較増減 計</td> <td>56,643千円</td> <td>34,100千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直し後全体事業費</td> <td>117,825千円</td> <td>57,956千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	今回申請分	摘要	第1次申請(当初事業費)	61,182千円	23,856千円		労務費の価格変動による比較増減	22,152千円	7,762千円		資材費の比較増減による比較増減	12,327千円	5,070千円		設計積算の精査による比較増減	1,572千円	676千円		新規工種等による比較増減	20,592千円	20,592千円	排水路の構造変更に伴う増加	比較増減 計	56,643千円	34,100千円		見直し後全体事業費	117,825千円	57,956千円	
項目	事業費	今回申請分	摘要																																			
第1次申請(当初事業費)	61,182千円	23,856千円																																				
労務費の価格変動による比較増減	22,152千円	7,762千円																																				
資材費の比較増減による比較増減	12,327千円	5,070千円																																				
設計積算の精査による比較増減	1,572千円	676千円																																				
新規工種等による比較増減	20,592千円	20,592千円	排水路の構造変更に伴う増加																																			
比較増減 計	56,643千円	34,100千円																																				
見直し後全体事業費	117,825千円	57,956千円																																				
【今後の予定】																																						
平成28年度 本工事、工事発注支援 1式 40,441 千円																																						
年度別事業費																																						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計																																
交付対象事業費				57,956		57,956																																
(「南三陸町震災復興計画」P. 60-61記載)																																						
当面の事業概要																																						
平成27年度 用地補償等 1,180m ² 、本工事 1式、工事発注支援																																						
平成28年度 本工事 1式、工事発注支援																																						
東日本大震災の被害の関係																																						
石浜地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。																																						
関連する災害復旧事業の概要																																						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁港施設災害復旧事業 (防波堤、物揚場、船揚場等) ・ 海岸保全施設災害復旧事業 (海岸防潮堤の整備) 																																						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。																																						
関連する基幹事業																																						
事業番号																																						
基幹事業との関連性																																						

NO.	106	事業名	漁業集落防災機能強化事業 (名足地区)		事業番号	C-5-4
交付団体	南三陸町		事業実施主体 (直接/間接)		南三陸町 (直接)	
総交付対象事業費	70,836 千円		全体事業費		91,309 千円	
事業概要						
【対象地区】 名足地区						
名足地区は宮城県南三陸町にある第1種ばなな漁港名足地区の背後集落で、ワカメなどの海面養殖が主要な漁種である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備等により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 防災安全施設整備		1号避難路 (新設): W=2.0m		L=	125 m	
		非常用照明灯			2 基	
		避難標識			3 基	
(2) 土地利用高度化再編整備		水産関係用地 H=1.0m		A=	4,600 m ²	
【第8回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援			1式	10,027 千円	
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)			1式	990 千円	
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援			1式	59,819 千円	
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		49,432千円	28,940千円			
労務費の価格変動による比較増減		22,776千円	15,239千円			
資材費の比較増減による比較増減		17,011千円	13,800千円			
設計積算の精査による比較増減		2,090千円	1,840千円			
新規工種等による比較増減						
比較増減 計		41,877千円	30,879千円			
見直し後全体事業費		91,309千円	59,819千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援			1式	20,473 千円	
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合 計
交付対象事業費				59,819		59,819
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 500m ² 、本工事 1式、工事発注支援					
平成28年度	本工事 1式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
名足地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業 (防波堤、物揚場、船揚場等)						
・ 海岸保全施設災害復旧事業 (海岸防潮堤の整備)						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

NO.	107	事業名	漁業集落防災機能強化事業(中山地区)		事業番号	C-5-5																																
交付団体	南三陸町		事業実施主体(直接/間接)		南三陸町(直接)																																	
総交付対象事業費	61,866千円		全体事業費		61,866千円																																	
事業概要																																						
【対象地区】 中山地区																																						
中山地区は宮城県南三陸町にある第1種ばなな漁港中山地区の背後集落で、ワカメなどの海面養殖が主要な魚種である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。																																						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備等により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。																																						
【整備内容】																																						
(1) 防災安全施設整備 1号避難路(新設): W=2.0m L= 80m																																						
非常用照明灯 1基																																						
避難標識 2基																																						
(2) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 H=1.0m A= 2,500㎡																																						
【第8回申請】																																						
平成26年度 用地測量、測量設計、工事発注支援 1式 7,807千円																																						
【第11回申請】																																						
平成27年度 用地補償費等、工事発注支援(用地交渉) 1式 7,050千円																																						
【今回申請】																																						
平成27年度 本工事、工事発注支援 1式 47,009千円																																						
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> <th>今回申請分</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次申請(当初事業費)</td> <td>37,770千円</td> <td>22,913千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>労務費の価格変動による比較増減</td> <td>13,445千円</td> <td>13,445千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資材費の比較増減による比較増減</td> <td>9,491千円</td> <td>9,491千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計積算の精査による比較増減</td> <td>1,160千円</td> <td>1,160千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規工種等による比較増減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>比較増減計</td> <td>24,096千円</td> <td>24,096千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直し後全体事業費</td> <td>61,866千円</td> <td>47,009千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	今回申請分	摘要	第1次申請(当初事業費)	37,770千円	22,913千円		労務費の価格変動による比較増減	13,445千円	13,445千円		資材費の比較増減による比較増減	9,491千円	9,491千円		設計積算の精査による比較増減	1,160千円	1,160千円		新規工種等による比較増減				比較増減計	24,096千円	24,096千円		見直し後全体事業費	61,866千円	47,009千円	
項目	事業費	今回申請分	摘要																																			
第1次申請(当初事業費)	37,770千円	22,913千円																																				
労務費の価格変動による比較増減	13,445千円	13,445千円																																				
資材費の比較増減による比較増減	9,491千円	9,491千円																																				
設計積算の精査による比較増減	1,160千円	1,160千円																																				
新規工種等による比較増減																																						
比較増減計	24,096千円	24,096千円																																				
見直し後全体事業費	61,866千円	47,009千円																																				
年度別事業費																																						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計																																
交付対象事業費				47,009		47,009																																
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)																																						
当面の事業概要																																						
平成27年度 用地補償等 2,320㎡、本工事1式、工事発注支援																																						
東日本大震災の被害の関係																																						
中山地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。																																						
関連する災害復旧事業の概要																																						
<ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設災害復旧事業(防波堤、物揚場、船揚場等) ・海岸保全施設災害復旧事業(海岸防潮堤の整備) 																																						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。																																						
関連する基幹事業																																						
事業番号																																						
基幹事業との関連性																																						

(様式 1-3)

南三陸町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成27年 6月時点

NO.	109	事業名	漁業集落防災機能強化事業（寄木地区）		事業番号	C-5-7																																
交付団体	南三陸町		事業実施主体（直接/間接）		南三陸町（直接）																																	
総交付対象事業費	68,437 千円		全体事業費		68,437 千円																																	
事業概要																																						
【対象地区】 寄木地区																																						
寄木地区は宮城県南三陸町にある第1種寄木漁港の背後集落であり、ワカメなどの海面養殖や刺網などの漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。																																						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し、集落及び漁業の復興を進めるものである。																																						
【整備内容】																																						
(1) 防災安全施設整備 1号避難路（新設）：W=2.0m L= 140 m																																						
非常用照明灯 2 基																																						
避難標識 2 基																																						
(2) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 A= 2,900 m ²																																						
うち（嵩上げなし A= 1,300 m ² ）																																						
（嵩上げ H=1.0m A= 1,600 m ² ）																																						
【第8回申請】																																						
平成26年度 用地測量、測量設計、工事発注支援 1式 9,567 千円																																						
【第11回申請】																																						
平成27年度 用地補償費等、工事発注支援(用地交渉) 1式 4,742 千円																																						
【今回申請】																																						
平成27年度 本工事、工事発注支援 1式 54,128 千円																																						
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> <th>今回申請分</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次申請(当初事業費)</td> <td>41,483千円</td> <td>27,174千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>労務費の価格変動による比較増減</td> <td>14,906千円</td> <td>14,906千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資材費の比較増減による比較増減</td> <td>10,868千円</td> <td>10,868千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計積算の精査による比較増減</td> <td>1,180千円</td> <td>1,180千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規工種等による比較増減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>比較増減 計</td> <td>26,954千円</td> <td>26,954千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直し後全体事業費</td> <td>68,437千円</td> <td>54,128千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	今回申請分	摘要	第1次申請(当初事業費)	41,483千円	27,174千円		労務費の価格変動による比較増減	14,906千円	14,906千円		資材費の比較増減による比較増減	10,868千円	10,868千円		設計積算の精査による比較増減	1,180千円	1,180千円		新規工種等による比較増減				比較増減 計	26,954千円	26,954千円		見直し後全体事業費	68,437千円	54,128千円	
項目	事業費	今回申請分	摘要																																			
第1次申請(当初事業費)	41,483千円	27,174千円																																				
労務費の価格変動による比較増減	14,906千円	14,906千円																																				
資材費の比較増減による比較増減	10,868千円	10,868千円																																				
設計積算の精査による比較増減	1,180千円	1,180千円																																				
新規工種等による比較増減																																						
比較増減 計	26,954千円	26,954千円																																				
見直し後全体事業費	68,437千円	54,128千円																																				
年度別事業費																																						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計																																
交付対象事業費				54,128		54,128																																
（「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載）																																						
当面の事業概要																																						
平成27年度 用地補償等 1,210m ² 、本工事1式、工事発注支援																																						
東日本大震災の被害の関係																																						
寄木地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。																																						
関連する災害復旧事業の概要																																						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁港施設災害復旧事業（防波堤、物揚場、船揚場等） ・ 海岸保全施設災害復旧事業（海岸防潮堤の整備） 																																						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。																																						
関連する基幹事業																																						
事業番号																																						
基幹事業との関連性																																						

NO.	110	事業名	漁業集落防災機能強化事業（葦の浜地区）		事業番号	C-5-8																																
交付団体	南三陸町		事業実施主体（直接/間接）		南三陸町（直接）																																	
総交付対象事業費	117,062 千円		全体事業費		134,063 千円																																	
事業概要																																						
【対象地区】 葦の浜地区																																						
葦の浜地区は宮城県南三陸町にある第1種葦の浜漁港の背後集落であり、ワカメなどの海面養殖業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。																																						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し、集落及び漁業の復興を進めるものである。																																						
【整備内容】																																						
(1) 漁業集落道整備 1号集落道（一部改良）：既存W=3.0m→W=4.0m L=20m×7箇所 L= 140 m																																						
(3) 防災安全施設整備 1号避難路（新設）：W=2.0m L= 80 m																																						
非常用照明灯 2基																																						
避難標識 2基																																						
(4) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 A= 6,200 m ²																																						
うち（嵩上げなし A= 2,300 m ² ）																																						
（嵩上げ H=1.0m A= 3,900 m ² ）																																						
【第8回申請】																																						
平成26年度 用地測量、測量設計、工事発注支援 1式 15,851 千円																																						
【第11回申請】																																						
平成27年度 用地補償費等、工事発注支援（用地交渉） 1式 8,810 千円																																						
【今回申請】																																						
平成27年度 本工事、工事発注支援 1式 92,401 千円																																						
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> <th>今回申請分</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次申請（当初事業費）</td> <td>84,019千円</td> <td>51,642千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>労務費の価格変動による比較増減</td> <td>25,544千円</td> <td>18,703千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資材費の比較増減による比較増減</td> <td>21,522千円</td> <td>19,238千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計積算の精査による比較増減</td> <td>2,978千円</td> <td>2,818千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規工種等による比較増減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>比較増減計</td> <td>50,044千円</td> <td>40,759千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直し後全体事業費</td> <td>134,063千円</td> <td>92,401千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	今回申請分	摘要	第1次申請（当初事業費）	84,019千円	51,642千円		労務費の価格変動による比較増減	25,544千円	18,703千円		資材費の比較増減による比較増減	21,522千円	19,238千円		設計積算の精査による比較増減	2,978千円	2,818千円		新規工種等による比較増減				比較増減計	50,044千円	40,759千円		見直し後全体事業費	134,063千円	92,401千円	
項目	事業費	今回申請分	摘要																																			
第1次申請（当初事業費）	84,019千円	51,642千円																																				
労務費の価格変動による比較増減	25,544千円	18,703千円																																				
資材費の比較増減による比較増減	21,522千円	19,238千円																																				
設計積算の精査による比較増減	2,978千円	2,818千円																																				
新規工種等による比較増減																																						
比較増減計	50,044千円	40,759千円																																				
見直し後全体事業費	134,063千円	92,401千円																																				
【今後の予定】																																						
平成28年度 本工事、工事発注支援 1式 17,001 千円																																						
年度別事業費																																						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計																																
交付対象事業費				92,401		92,401																																
（「南三陸町震災復興計画」P. 60-61記載）																																						
当面の事業概要																																						
平成27年度 用地補償等 2,080m ² 、本工事1式、工事発注支援																																						
平成28年度 本工事1式、工事発注支援																																						
東日本大震災の被害の関係																																						
葦の浜地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。																																						
関連する災害復旧事業の概要																																						
・ 漁港施設災害復旧事業（防波堤、物揚場、船揚場等）																																						
・ 海岸保全施設災害復旧事業（海岸防潮堤の整備）																																						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。																																						
関連する基幹事業																																						
事業番号																																						
基幹事業との関連性																																						

NO.	111	事業名	漁業集落防災機能強化事業（細浦地区）		事業番号	C-5-9
交付団体	南三陸町		事業実施主体（直接/間接）		南三陸町（直接）	
総交付対象事業費	100,844 千円		全体事業費		146,099 千円	
事業概要						
【対象地区】 細浦地区						
細浦地区は宮城県南三陸町にある第1種細浦漁港の背後集落であり、ワカメ・ギンザケなどの海面養殖を中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備 1号集落道（改良）：既存W=3.0m→W=4.0m、H=1.0m L= 70 m						
(2) 防災安全施設整備 1号排水路（改良）：W=1.5m、D=1.0m（沈下分）開渠 L= 80 m						
1号避難路（改良）：既存W=1.0m~2.0m→W=2.0m L= 140 m						
非常用照明灯 3 基						
避難標識 3 基						
(3) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 A= 6,600 m ²						
うち（嵩上げなし A= 5,200 m ² ）						
（嵩上げ H=1.0m A= 1,400 m ² ）						
【第8回申請】						
平成26年度 用地測量、測量設計、工事発注支援 1式 19,765 千円						
【第11回申請】						
平成27年度 用地補償費等、工事発注支援（用地交渉） 1式 5,775 千円						
【今回申請】						
平成27年度 本工事、工事発注支援 1式 75,304 千円						
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請（当初事業費）		93,334千円	41,652千円			
労務費の価格変動による比較増減		25,338千円	13,976千円			
資材費の比較増減による比較増減		24,793千円	17,796千円			
設計積算の精査による比較増減		2,634千円	1,880千円			
新規工種等による比較増減						
比較増減 計		52,765千円	33,652千円			
見直し後全体事業費		146,099千円	75,304千円			
【今後の予定】						
平成28年度 本工事、工事発注支援 1式 45,255 千円						
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計
交付対象事業費				75,304		75,304
（「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載）						
当面の事業概要						
平成27年度 用地補償等 1,355m ² 、本工事1式、工事発注支援						
平成28年度 本工事1式、工事発注支援						
東日本大震災の被害の関係						
細浦地区では、東日本大震災の津波により集落内の住宅の約半数と漁具倉庫・作業場等の水産関係施設のほぼ全てが流出した。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開に向けた取り組みと連携して、集落の生産・生活環境を復興し、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を実現するものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業（防波堤、物揚場、船揚場等）						
・ 海岸保全施設災害復旧事業（海岸防潮堤の整備）						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

NO.	112	事業名	漁業集落防災機能強化事業(清水地区)		事業番号	C-5-10																									
交付団体	南三陸町		事業実施主体(直接/間接)		南三陸町(直接)																										
総交付対象事業費	99,011 千円		全体事業費		122,218 千円																										
事業概要																															
<p>【対象地区】 清水地区 清水地区は宮城県南三陸町にある第1種清水漁港の背後集落であり、'ソカメ・ホタテカキなどの海面養殖を中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。 現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備を実施することにより、生活・生産基盤を整備し、集落及び漁業の復興を準備するものである。</p> <p>【整備内容】</p> <p>(1) 防災安全施設整備</p> <table border="0"> <tr> <td>1号避難路(新設): W=2.0m</td> <td>階段</td> <td>L=</td> <td>40 m</td> </tr> <tr> <td>2号避難路(改良): 既存W=2.0m</td> <td>階段</td> <td>L=</td> <td>45 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常用照明灯</td> <td></td> <td>2 基</td> </tr> <tr> <td></td> <td>避難標識</td> <td></td> <td>2 基</td> </tr> </table> <p>(2) 土地利用高度化再編整備</p> <table border="0"> <tr> <td>水産関係用地</td> <td>A=</td> <td>7,000 m²</td> </tr> <tr> <td>うち(嵩上げなし)</td> <td>A=</td> <td>3,200 m²</td> </tr> <tr> <td>(嵩上げ H=1.0m)</td> <td>A=</td> <td>3,800 m²</td> </tr> </table>							1号避難路(新設): W=2.0m	階段	L=	40 m	2号避難路(改良): 既存W=2.0m	階段	L=	45 m		非常用照明灯		2 基		避難標識		2 基	水産関係用地	A=	7,000 m ²	うち(嵩上げなし)	A=	3,200 m ²	(嵩上げ H=1.0m)	A=	3,800 m ²
1号避難路(新設): W=2.0m	階段	L=	40 m																												
2号避難路(改良): 既存W=2.0m	階段	L=	45 m																												
	非常用照明灯		2 基																												
	避難標識		2 基																												
水産関係用地	A=	7,000 m ²																													
うち(嵩上げなし)	A=	3,200 m ²																													
(嵩上げ H=1.0m)	A=	3,800 m ²																													
【第8回申請】																															
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援			1式	9,792 千円																										
【第11回申請】																															
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)			1式	12,440 千円																										
【今回申請】																															
平成27年度	本工事、工事発注支援			1式	76,779 千円																										
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要																															
項目		事業費	今回申請分	摘要																											
第1次申請(当初事業費)		72,119千円	39,900千円																												
労務費の価格変動による比較増減		24,563千円	16,279千円																												
資材費の比較増減による比較増減		22,645千円	18,440千円																												
設計積算の精査による比較増減		2,891千円	2,160千円																												
新規工種等による比較増減																															
比較増減計		50,099千円	36,879千円																												
見直し後全体事業費		122,218千円	76,779千円																												
【今後の予定】																															
平成28年度	本工事、工事発注支援			1式	23,207 千円																										
年度別事業費																															
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計																									
交付対象事業費				76,779		76,779																									
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)																															
当面の事業概要																															
平成27年度	用地補償等 1,680m ² 、本工事1式、工事発注支援																														
平成28年度	本工事1式、工事発注支援																														
東日本大震災の被害の関係																															
清水地区では、東日本大震災の津波により集落内のほぼ全ての住宅及び漁具倉庫・作業場等の水産関係施設が流出した。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開に向けた取り組みと連携して、集落の生産・生活環境を復興し、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を実現するものである。																															
関連する災害復旧事業の概要																															
<ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設災害復旧事業(防波堤、物揚場、船揚場等) ・海岸保全施設災害復旧事業(海岸防潮堤の整備) 																															
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。																															
関連する基幹事業																															
事業番号																															
基幹事業との関連性																															

NO.	113	事業名	漁業集落防災機能強化事業(荒砥地区)		事業番号	C-5-11
交付団体	南三陸町		事業実施主体(直接/間接)		南三陸町(直接)	
総交付対象事業費	77,081千円		全体事業費		126,625千円	
事業概要						
【対象地区】 荒砥地区 荒砥地区は宮城県南三陸町にある第1種荒砥漁港の背後集落であり、'ノカメ・ホタテカキなどの海面養殖を中心に漁業が盛んな地区である。しかし東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。 現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備、用地整備により、生活・生産基盤を整備し、集落及び漁業の復興を準備するものである。						
【整備内容】						
(1)	漁業集落道整備	1号集落道(改良): 既存W=3.0m→W=4.0m	L=	80 m		
(2)	防災安全施設整備	1号排水路(改良): W=1.5m、D=1.5m(沈下分)暗渠	L=	60 m		
		1号避難路(新設): W=2.0m 階段	L=	60 m		
		非常用照明灯		4 基		
		避難標識		1 基		
(3)	土地利用高度化再編整備	水産関係用地 H=1.0m	A=	2,900 m ²		
(4)	用地整備	集会所用地	A=	400 m ²		
【第8回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援	1式	15,422	千円		
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)	1式	5,298	千円		
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援	1式	56,361	千円		
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		86,413千円	29,494千円			
労務費の価格変動による比較増減		27,309千円	13,335千円			
資材費の比較増減による比較増減		9,769千円	10,956千円			
設計積算の精査による比較増減		3,134千円	2,576千円			
新規工種等による比較増減						
比較増減 計		40,212千円	26,867千円			
見直し後全体事業費		126,625千円	56,361千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援	1式	49,544	千円		
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計
交付対象事業費				56,361		56,361
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 750m ² 、本工事1式、工事発注支援					
平成28年度	本工事1式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
荒砥地区では、東日本大震災の津波により集落内の住宅の約半数と漁具倉庫・作業場等の水産関係施設のほぼ全てが流出した。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開に向けた取り組みと連携して、集落の生産・生活環境を復興し、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を実現するものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業 (防波堤、物揚場、船揚場等)						
・ 海岸保全施設災害復旧事業 (海岸防潮堤の整備)						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

南三陸町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成27年 6月時点

NO.	114	事業名	漁業集落防災機能強化事業 (折立・水戸辺地区)		事業番号	C-5-12
交付団体	南三陸町		事業実施主体 (直接/間接)		南三陸町 (直接)	
総交付対象事業費	83,510 千円		全体事業費		148,485 千円	
事業概要						
【対象地区】 折立・水戸辺地区						
折立・水戸辺地区は宮城県南三陸町にある第1種折立漁港・水戸辺漁港の背後集落であり、ワカメ等の海面養殖を中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備 1号集落道 (改良): 既存W=2.2m→W=4.0m, H=1.0m L= 100 m						
(2) 防災安全施設整備 1号排水路 (改良): W=1.5m, D=1.5m (沈下分) 暗渠 L= 70 m						
1号避難路 (新設): W=2.0m, H=1.0m L= 70 m						
非常用照明灯 2 基						
避難標識 3 基						
(3) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 A= 5,300 m ²						
うち (嵩上げなし A= 2,100 m ²)						
(嵩上げ H=1.0m A= 3,200 m ²)						
【第8回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援				1式	17,586 千円
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)				1式	1,320 千円
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援				1式	64,604 千円
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		103,462千円	50,124千円			
実施時期の見直し			-14,525千円	10,760-27,384+2,099		
労務費の価格変動による比較増減		27,892千円	14,386千円			
資材費の比較増減による比較増減		14,187千円	12,579千円			
設計積算の精査による比較増減		2,944千円	2,040千円			
新規工種等による比較増減						
比較増減 計		45,023千円	29,005千円			
見直し後全体事業費		148,485千円	64,604千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援				1式	64,975 千円
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計
交付対象事業費				64,604		64,604
(「南三陸町震災復興計画」P. 60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 140m ² 、本工事 1式、工事発注支援					
平成28年度	本工事 1式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
戸倉地域の中心市街地であった折立地区とそれに隣接する水戸辺地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・漁港施設災害復旧事業 (防波堤、物揚場、船揚場等)						
・海岸保全施設災害復旧事業 (海岸防潮堤の整備) ・河川保全施設災害復旧事業 (河川堤防の整備)						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

NO.	115	事業名	漁業集落防災機能強化事業（津の宮地区）		事業番号	C-5-13
交付団体	南三陸町		事業実施主体（直接/間接）		南三陸町（直接）	
総交付対象事業費	35,028 千円		全体事業費		96,925 千円	
事業概要						
【対象地区】 津の宮地区						
津の宮地区は宮城県南三陸町にある第1種津ノ宮漁港の背後集落であり、カキ・ワカメ等の海面養殖を中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備 1号集落道（改良）：既存W=3.1m→W=5.0m、H=1.0m L= 60 m						
(2) 防災安全施設整備 1号避難路（新設）：W=2.0m L= 130 m						
非常用照明灯 2基						
避難標識 2基						
(3) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 H=1.0m A= 3,100 m ²						
【第8回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援				1式	13,057 千円
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)				1式	1,980 千円
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援				1式	19,991 千円
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		53,251千円	5,804千円			
実施時期の見直し			3,452千円	2,706+746		
労務費の価格変動による比較増減		21,426千円	7,421千円			
資材費の比較増減による比較増減		14,118千円	3,054千円			
設計積算の精査による比較増減		2,016千円	260千円			
新規工種等による比較増減		6,114千円		道路照明灯3,771、道路標識2,343		
比較増減 計		43,674千円	10,735千円			
見直し後全体事業費		96,925千円	19,991千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援				1式	61,897 千円
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合 計
交付対象事業費				19,991		19,991
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 650m ² 、本工事 1式、工事発注支援					
平成28年度	本工事 1式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
津の宮地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業（防波堤、物揚場、船揚場等）						
・ 海岸保全施設災害復旧事業（海岸防潮堤の整備）						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

NO.	116	事業名	漁業集落防災機能強化事業（滝浜地区）		事業番号	C-5-14
交付団体	南三陸町		事業実施主体（直接/間接）		南三陸町（直接）	
総交付対象事業費	99,846 千円		全体事業費		147,703 千円	
事業概要						
【対象地区】 滝浜地区						
滝浜地区は宮城県南三陸町にある第1種滝浜漁港の背後集落であり、カキ・ワカメ等の海面養殖や大型定置網を中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備		1号集落道（改良）：既存W=3.0m→W=4.0m	L=	80 m		
		2号集落道（改良）：既存W=3.0m→W=4.0m、H=1.0m	L=	70 m		
		3号集落道（改良）：既存W=3.0m→W=4.0m、H=1.0m	L=	80 m		
(2) 防災安全施設整備		1号避難路（改良）：既存W=1.5m→W=2.0m	L=	80 m		
		非常用照明灯		3 基		
		避難標識		1 基		
(3) 土地利用高度化再編整備		水産関係用地 H=1.0m	A=	5,400 m ²		
【第8回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援			1 式	15,769 千円	
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)			1 式	2,977 千円	
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援			1 式	81,100 千円	
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		87,466千円	33,660千円			
実施時期の見直し			7,532千円	7,532		
労務費の価格変動による比較増減		32,221千円	18,944千円			
資材費の比較増減による比較増減		24,182千円	18,090千円			
設計積算の精査による比較増減		3,834千円	2,874千円			
新規工種等による比較増減						
比較増減 計		60,237千円	39,908千円			
見直し後全体事業費		147,703千円	81,100千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援			1 式	47,857 千円	
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合 計
交付対象事業費				81,100		81,100
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 555m ² 、本工事 1 式、工事発注支援					
平成28年度	本工事 1 式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
滝浜地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・漁港施設災害復旧事業（防波堤、船揚場等）・海岸保全施設災害復旧事業（海岸防潮堤の整備）						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

NO.	117	事業名	漁業集落防災機能強化事業（藤浜地区）		事業番号	C-5-15
交付団体	南三陸町		事業実施主体（直接/間接）		南三陸町（直接）	
総交付対象事業費	109,637千円		全体事業費		137,544千円	
事業概要						
【対象地区】 藤浜地区						
藤浜地区は宮城県南三陸町にある第1種藤浜漁港の背後集落であり、ワカメ・ホヤなどの海面養殖中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備		1号集落道（一部改良）：既存W=3.0m→W=4.0m L=20m×4箇所	L=	80 m		
		2号集落道（新設）：W=4.0m、H=3.0m	L=	170 m		
(2) 防災安全施設整備		1号避難路（改良）：既存W=1.5m→W=2.0m	L=	100 m		
		非常用照明灯		1基		
		避難標識		1基		
(3) 土地利用高度化再編整備		水産関係用地 H=1.0m	A=	3,200 m ²		
【第8回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援			1式	17,969千円	
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等、工事発注支援(用地交渉)			1式	1,392千円	
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援			1式	90,276千円	
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		80,995千円	45,364千円			
労務費の価格変動による比較増減		28,498千円	20,999千円			
資材費の比較増減による比較増減		20,222千円	16,740千円			
設計積算の精査による比較増減		3,619千円	2,963千円			
新規工種等による比較増減		4,210千円	4,210千円	道路標識2,343、変更設計1,867		
比較増減 計		56,549千円	44,912千円			
見直し後全体事業費		137,544千円	90,276千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援			1式	27,907千円	
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計
交付対象事業費				90,276		90,276
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 440m ² 、本工事1式、工事発注支援					
平成28年度	本工事1式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
藤浜地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、防災集団移転地の造成や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業（防波堤、物揚場、船揚場等）						
・ 海岸保全施設災害復旧事業（海岸防潮堤の整備）						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

(様式1-3)

南三陸町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成27年 6月時点

NO.	118	事業名	漁業集落防災機能強化事業(寺浜地区)		事業番号	C-5-16																																
交付団体	南三陸町		事業実施主体(直接/間接)		南三陸町(直接)																																	
総交付対象事業費	74,427千円		全体事業費		95,020千円																																	
事業概要																																						
【対象地区】 寺浜地区																																						
寺浜地区は宮城県南三陸町にある第1種寺浜漁港の背後集落であり、ワカメ・ホタテガイ等の海面養殖を中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。																																						
【整備内容】																																						
(1) 漁業集落道整備 1号集落道(一部改良): 既存W=3.0m→W=4.0m L=20m×2箇所 L=60m×1箇所 L= 100 m																																						
(2) 防災安全施設整備 非常用照明灯 1基																																						
(3) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 H=1.0m A= 4,000 m ²																																						
【第8回申請】																																						
平成26年度 用地測量、測量設計、工事発注支援 1式 10,999千円																																						
【第11回申請】																																						
平成27年度 用地補償費等、工事発注支援(用地交渉) 1式 11,049千円																																						
【今回申請】																																						
平成27年度 本工事、工事発注支援 1式 52,379千円																																						
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> <th>今回申請分</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次申請(当初事業費)</td> <td>60,431千円</td> <td>25,400千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>労務費の価格変動による比較増減</td> <td>18,356千円</td> <td>13,379千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資材費の比較増減による比較増減</td> <td>14,063千円</td> <td>12,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計積算の精査による比較増減</td> <td>2,170千円</td> <td>1,600千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規工種等による比較増減</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>比較増減計</td> <td>34,589千円</td> <td>26,979千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直し後全体事業費</td> <td>95,020千円</td> <td>52,379千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業費	今回申請分	摘要	第1次申請(当初事業費)	60,431千円	25,400千円		労務費の価格変動による比較増減	18,356千円	13,379千円		資材費の比較増減による比較増減	14,063千円	12,000千円		設計積算の精査による比較増減	2,170千円	1,600千円		新規工種等による比較増減				比較増減計	34,589千円	26,979千円		見直し後全体事業費	95,020千円	52,379千円	
項目	事業費	今回申請分	摘要																																			
第1次申請(当初事業費)	60,431千円	25,400千円																																				
労務費の価格変動による比較増減	18,356千円	13,379千円																																				
資材費の比較増減による比較増減	14,063千円	12,000千円																																				
設計積算の精査による比較増減	2,170千円	1,600千円																																				
新規工種等による比較増減																																						
比較増減計	34,589千円	26,979千円																																				
見直し後全体事業費	95,020千円	52,379千円																																				
【今後の予定】																																						
平成28年度 本工事、工事発注支援 1式 20,593千円																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付対象事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>52,379</td> <td>52,379</td> </tr> </tbody> </table>								24年度	25年度	26年度	27年度	合計	交付対象事業費				52,379	52,379																				
	24年度	25年度	26年度	27年度	合計																																	
交付対象事業費				52,379	52,379																																	
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)																																						
当面の事業概要																																						
平成27年度 用地補償等 2,430m ² 、本工事1式、工事発注支援																																						
平成28年度 本工事1式、工事発注支援																																						
東日本大震災の被害の関係																																						
寺浜地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。																																						
関連する災害復旧事業の概要																																						
<ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設災害復旧事業(防波堤、物揚場、船揚場等) ・海岸保全施設災害復旧事業(海岸防潮堤の整備) 																																						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。																																						
関連する基幹事業																																						
事業番号																																						
基幹事業との関連性																																						

NO.	123	事業名	漁業集落防災機能強化事業（平磯地区）		事業番号	C-5-17
交付団体	南三陸町		事業実施主体（直接/間接）		南三陸町（直接）	
総交付対象事業費	105,229 千円		全体事業費		105,229 千円	
事業概要						
【対象地区】 平磯地区						
平磯地区は宮城県南三陸町にある第1種平磯漁港の背後集落であり、カキ・ワカメなどの海面養殖を中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。						
現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備 1号集落道（改良）：既存W=3.0m→W=4.0m、H=1.0m L= 90 m						
(2) 防災安全施設整備 1号避難路（新設）：W=2.0m 階段 L= 20 m						
非常用照明灯 2 基						
避難標識 2 基						
(3) 土地利用高度化再編整備 水産関係用地 H=1.0m A= 3,400 m ²						
【第9回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援				1 式	21,219 千円
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等				1 式	8,904 千円
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援				1 式	75,106 千円
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項 目		事業費	今回申請分	摘 要		
第1次申請(当初事業費)		94,426千円	64,303千円			
労務費の価格変動による比較増減		4,462千円	4,462千円			
資材費の比較増減による比較増減		5,549千円	5,549千円			
設計積算の精査による比較増減		792千円	792千円			
新規工種等による比較増減						
比較増減 計		10,803千円	10,803千円			
見直し後全体事業費		105,229千円	75,106千円			
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合 計
交付対象事業費				75,106		75,106
（「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載）						
当面の事業概要						
平成27年度 用地補償等 1,590m ² 、本工事 1 式、工事発注支援						
東日本大震災の被害の関係						
平磯地区では、東日本大震災の津波により集落内の住宅の約半数と漁具倉庫・作業場等の水産関係施設のほぼ全てが流出した。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開に向けた取り組みと連携して、集落の生産・生活環境を復興し、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を実現するものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業（防波堤、物揚場、船揚場等）						
・ 海岸保全施設災害復旧事業（海岸防潮堤の整備）						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

NO.	124	事業名	漁業集落防災機能強化事業(袖浜地区)		事業番号	C-5-18
交付団体	南三陸町		事業実施主体(直接/間接)		南三陸町(直接)	
総交付対象事業費	42,934千円		全体事業費		69,541千円	
事業概要						
【対象地区】 袖浜地区						
袖浜地区は宮城県南三陸町にある第2種志津川漁港の背後集落であり、カキ・ワカメなどの海面養殖を中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備 1号集落道(改良): 既存W=3.0m L= 150m (うち拡幅部 W=4.0m、H=1.0m、L=20m×2箇所)						
(2) 防災安全施設整備 1号避難路(新設): W=2.0m 階段 L= 30m 2号避難路(新設): W=2.0m L= 100m 非常用照明灯 3基 避難標識 2基						
【第9回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援				1式	27,950千円
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等				1式	697千円
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援				1式	14,287千円
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項目		事業費	今回申請分	摘要		
第1次申請(当初事業費)		66,501千円	12,472千円			
労務費の価格変動による比較増減		1,603千円	591千円			
資材費の比較増減による比較増減		893千円	680千円			
設計積算の精査による比較増減		544千円	544千円			
新規工種等による比較増減						
比較増減計		3,040千円	1,815千円			
見直し後全体事業費		69,541千円	14,287千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援				1式	26,607千円
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計
交付対象事業費				14,287		14,287
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 400㎡、本工事1式、工事発注支援					
平成28年度	本工事1式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
袖浜地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。						
関連する災害復旧事業の概要						
・ 漁港施設災害復旧事業(防波堤、物揚場、船揚場等)						
・ 海岸保全施設災害復旧事業(海岸防潮堤の整備)						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

(様式 1-3)

南三陸町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成27年 6月時点

NO.	125	事業名	漁業集落防災機能強化事業 (林・大久保地区)		事業番号	C-5-19
交付団体	南三陸町		事業実施主体 (直接/間接)		南三陸町 (直接)	
総交付対象事業費	63,837 千円		全体事業費		145,090 千円	
事業概要						
【対象地区】 林・大久保地区						
<p>林・大久保地区は宮城県南三陸町にある第2種志津川漁港の背後集落であり、カキ・ワカメ等の海面養殖などを中心に漁業が盛んな地区である。しかし、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けている。現在、集落の復興に向けて努力が続けられているが、復興にあたっては、安全・安心さらに快適で災害に強いまちづくりを目指しており、本事業による漁業集落道整備、防災安全施設整備、土地利用高度化再編整備により、生活・生産基盤を整備し集落及び漁業の復興を進めるものである。</p>						
【整備内容】						
(1) 漁業集落道整備						
			1号集落道 (改良): 既存W=3.5m→W=4.0m	L=	60 m	
			2号集落道 (一部改良): 既存3.5m→W=4.0m、H=1.0m	L=	100 m	
				L=20m×3箇所; L=40m×1箇所		
(2) 防災安全施設整備						
			1号避難路 (新設): W=2.0m	L=	100 m	
			2号避難路 (改良): 既存W=2.0m	L=	70 m	
			非常用照明灯		3 基	
			避難標識		2 基	
(3) 土地利用高度化再編整備						
			水産関係用地 H=1.0m	A=	3,600 m ²	
【第9回申請】						
平成26年度	用地測量、測量設計、工事発注支援				1式	43,163 千円
【第11回申請】						
平成27年度	用地補償費等				1式	2,620 千円
【今回申請】						
平成27年度	本工事、工事発注支援				1式	18,054 千円
平成27年度事業実施に伴う全体事業費の見直しの概要						
項目		事業費	今回申請分	摘要		
第1次申請(当初事業費)		138,438千円	18,238千円			
労務費の価格変動による比較増減		1,851千円	-215千円			
資材費の比較増減による比較増減		4,261千円	31千円			
設計積算の精査による比較増減		540千円				
新規工種等による比較増減						
比較増減 計		6,652千円	-184千円			
見直し後全体事業費		145,090千円	18,054千円			
【今後の予定】						
平成28年度	本工事、工事発注支援				1式	81,253 千円
年度別事業費						
	24年度	25年度	26年度	27年度		合計
交付対象事業費				18,054		18,054
(「南三陸町震災復興計画」P.60-61記載)						
当面の事業概要						
平成27年度	用地補償等 640m ² 、本工事 1式、工事発注支援					
平成28年度	本工事 1式、工事発注支援					
東日本大震災の被害の関係						
<p>林・大久保地区では、東日本大震災の地震・津波により住宅や水産関係施設に甚大な被害を受けたが、住宅の再建や漁業活動の再開等が進められているところである。本事業は、住宅の高台移転や漁業活動の本格再開等を念頭に置いて、安心して暮らし続けられる漁業集落の整備を行うものである。</p>						
関連する災害復旧事業の概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設災害復旧事業 (防波堤、物揚場、船揚場等) ・海岸保全施設災害復旧事業 (海岸防潮堤の整備) 						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
基幹事業との関連性						

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

No.	148	事業名	高齢者生活支援施設等整備事業			事業番号	D-4-9
交付団体	南三陸町		事業実施主体(直接/間接)		民間(直接)		
総交付対象事業費	14,751(千円)		全体事業費		260,582(千円)		
事業概要							
<p>○志津川東地区での高齢者生活支援施設整備の必要性</p> <p>志津川東地区は、南三陸町の中央部に位置し、役場(建設予定)、病院・総合ケアセンター(建設中)が立地するなど、南三陸町の公的機能が集中する中心的エリアであり、高齢者福祉の拠点としても構想していた地区である。当地区に整備する災害公営住宅は、住宅内のバリアフリー化、介護のしやすい間取りの仕様としており、入居仮申込みの結果を見ると、入居希望者の高齢化率は48.1%という高い数値を示している。このように予想される背景から、本高齢者生活支援施設についても、その拠点施設として計画をしてきたところである。</p> <p>志津川東地区入居希望者には、介護サービスを必要とする高齢者が多く入居することが見込まれる。また、町内におけるデイサービス事業の定員が震災前と比較し17人少ない状況となっている。</p> <p>災害公営住宅等に入居している高齢者が安心して居住し続けることができる環境の整備を図るため、デイサービス施設及び生活サービス提供施設の整備主体となる民間事業者に建設費を補助するもの。</p> <p><本事業に関連する事業></p> <p>・災害公営住宅整備事業(志津川東地区) D-4-3</p>							
年度別事業費							
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	合計	
交付対象事業費				14,751		14,751	
(南三陸町震災復興計画 60頁記載)							
当面の事業概要							
<p><平成27年度></p> <p>公募・事業者選定</p> <p>補助金交付決定</p> <p><平成28年度></p> <p>補助金交付決定</p>							
東日本大震災の被害との関係							
<p>東日本大震災により、全壊3,143棟、半壊及び大規模半壊178棟(平成27年3月末時点)の建物被害があり、町内全体で738戸の災害公営住宅が必要とされている(そのうち、志津川東地区は265戸)。また、デイサービス施設等が被災し、介護サービス等のニーズが満たされていない状況にある。災害公営住宅に高齢者生活支援施設を併設することにより、災害公営住宅入居者を中心に志津川地区住民等に生活支援サービスを提供する。</p>							
関連する災害復旧事業の概要							

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式1-3)

南三陸町復興交付金事業計画 復興交付金事業等(南三陸町交付分)個票

平成27年6月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

No.	53	事業名	集落高台移転事業(防災集団移転促進事業)			事業番号	D-23-8
交付団体	南三陸町		事業実施主体(直接/間接)		南三陸町(直接)		
総交付対象事業費	2,660,993(千円)		全体事業費		2,660,993(千円)		
事業概要							
【対象地区】志津川地区(清水) 町の復興計画で目指す「安心して暮らし続けられるまちづくり」の実現を図るため、町民の津波で被災した地区からの集団移転のための安全な居住地を確保する。 【第7次申請における内容】 集落の高台移転に関する合意形成が図られた「清水地区」について、平成24年度から実施中の測量・調査及び実施設計に基づき、平成25年度から住宅団地用地造成、公共施設整備、住宅建設等助成等を行う。 なお、取付け道路は道路事業として別途申請し交付決定済み。 【今回申請】 全体事業費を変更し、以下の経費を申請するものとする。 ・住宅団地用地造成経費(硬岩発生により造成費が増加した。) 【事業概要】 ・移転先用地:4.03 ha、対象戸数:54戸 ・移転促進区域用地(買取)4.43 ha、対象戸数:106戸							
年度別事業費							
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	合計	
交付対象事業費				362,582		362,582	

(南三陸町震災復興計画 60頁記載)

当面の事業概要						
<平成25年度> 移転先用地補償費+移転促進区域買取+住宅団地用地造成+公共施設整備 <平成26年度> 移転促進区域買取+住宅団地用地造成+公共施設整備 <平成27年度> 住宅団地用地造成+公共施設整備+住宅建設等助成+移転費助成 <平成28年度> 住宅建設等助成+移転費助成						

東日本大震災の被害との関係						
当町の復興計画は、土地利用について「なりわいの場所は様々であっても、住まいは高台に」を基本としている。その中心的事業が防災集団移転促進事業であり、被災した町全体の各集落で合意形成を図った地域から事業計画の国土交通大臣の同意を受け、集団移転の促進を実施。						

関連する災害復旧事業の概要						

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						